

事務事業名	いちご生産施設整備等支援事業			担当	産業部 農政課 農業振興係
政策名	3	「にぎわいづくり」～まちの活力アップ!～			<input type="checkbox"/> 総重 (総合計画重点事業) <input type="checkbox"/> 総新 (総合計画新規事業)
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 戦拡 (総合戦略拡充事業) <input type="checkbox"/> 戦新 (総合戦略新規事業)
関連個別計画	真岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略				事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 毎年度実施 (開始年度 平成28 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
法令根拠	真岡市いちご生産施設整備支援事業費補助金交付要綱、真岡市いちごスマート農業推進事業費補助金交付要綱				
予算科目	1. 一般会計	6. 農林水産業費	1	4	
事業概要	<p>・真岡市いちご生産施設整備支援事業 (平成28年度～) いちごの産地維持及び産地の育成強化を図るため、いちごの新規導入または生産規模拡大を支援する。 パイプハウス整備等の費用の3/10以内で補助 (限度額180万円)</p> <p>・真岡市いちごスマート農業推進事業 (令和元年度～) 生産量日本一のいちごの産地維持のため、ロボット技術やICT技術を活用したスマート農業の普及に向け、農産物の多収化・高品質化及び技術継承の迅速化に対して効果が期待されるICT機器の購入費用の一部を補助するもの。 補助対象: いちごの栽培データを収集・活用するためのICT機器等 補助率: 優良農家1/2以内、一般農家1/4以内 (はが野農業協同組合との共同事業であり同様に補助) 気象計、土壌センサ、日照センサ等、比較的安価なICT機器の導入を支援し、優良生産者の栽培環境をデータとして見える化し、収量の少ない生産者や新規導入者の参考とすることにより、技術向上及び技術継承を支援する。</p>				

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段 (主な活動)		④ 活動指標 (事務事業の活動量を表す指標) の推移							
2年度実績 補助金交付事務 ・真岡市いちご生産施設整備支援事業費補助金 ・真岡市いちごスマート農業推進事業費補助金		名称	単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)	
3年度計画 前年度同様		ア いちご生産施設補助金額	千円	2,447	6,431	3,955	3,424	6,400	
		イ いちごスマート農業補助金	千円			624	896	1,875	
		ウ							
		エ							
		オ							
② 対象 (誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 いちご生産者		⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標) の推移							
		名称	単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)	
		ア いちご農家数	戸	462	457	449	439	439	
		イ							
		ウ							
		エ							
		オ							
③ 意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) ・生産者への支援によるいちご産地の維持 ・技術向上、技術継承を通じた農業経営の安定		⑥ 成果指標 (対象における意図された対象の程度) の推移							
		名称	単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)	
		ア 支援を受けた農家数	戸	2	5	10	11	29	
		イ 支援を受けた農家の割合	%	0.4	1.1	2.2	2.5	6.6	
		ウ							
		エ							
		オ							
(2) 総事業費の推移			単位	29 年度(実績)	30 年度(実績)	31 年度(実績)	2 年度(実績)	3 年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	0	1,800	
		一般財源	千円	2,447	6,431	4,579	4,320	6,475	
	事業費計 (A)	千円	2,447	6,431	4,579	4,320	8,275		

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 市の政策体系に結び付き、社会環境や住民ニーズ等を考慮した上で目的は妥当か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) 当該事業により、いちごの産地維持及び産地の育成強化につながることから、市の政策に結び付く。
	②公共関与の妥当性 市が事業に関与する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地はない <input type="checkbox"/> 見直し余地がある (評価理由) いちごの産地維持及び産地の育成強化を目的とした事業であり、本市の魅力ある農業の振興につながることから、公的関与は妥当である。
	③対象と意図の妥当性 ・1枚目の②「対象」③「意図」は適切か？ ・対象を限定・追加する必要があるか？ ・意図を限定・追加する必要があるか？	<input type="checkbox"/> 対象・意図を見直す必要はない <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある (評価理由) 生産者への支援を通じて農業経営の安定のほか、いちご産地維持及び産地の育成強化につながることから、適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるかどうか？ない場合の理由は適切か？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある (評価理由) ・生産者に対するいちご生産施設整備への支援については、農業経営の安定のほか、いちご産地維持及び産地の育成強化につながることから、向上余地はない。 ・いちごICT機器導入への補助については、生産技術の向上を通じて農産物の多収化高品質化に結び付き、いちご産地の維持及び産地の育成強化につながることから、向上余地はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 ・類似事業はないか、統合や連携はできないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携ができる(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業と統合・連携できない(類似の事務事業名：) <input type="checkbox"/> 類似事業はない (評価理由)
効率性評価	⑥事業費の削減余地 ・成果を下げずに実施主体の見直しによりコスト削減をできないか？ ・実施方法の適正化によりコスト削減をできないか？	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある (評価理由) いちご産地維持及び産地の育成強化のため、引き続き推進する必要があることから、事業費の削減余地はない。

3. 改革・改善方向の部

<p>(1) 改革の方向性(改革案・実行計画)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> : 目的妥当性 <input type="checkbox"/> : 有効性 <input type="checkbox"/> : 効率性 <input type="checkbox"/> : 公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続</p> <p>引き続き推進することが必要である。</p>	<p>(3) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(2) 課題、課題の克服の方向性</p>																						

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <p>①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			/	低下			/
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			/																		
	低下			/																		
<p>(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充</p> <p><input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(4) その他2次評価会議で指摘された事項</p>																					